

2019 年 9 月 20 日 みその都市デザイン協議会

## アジア屈指のサッカー専用スタジアム「埼スタ」を有する さいたま市美園地区

# 国際試合での「シャトルバス優先走行化」交通社会実験を 10 月に実施 東京 2020 大会を見据えた交通対策テストへの参画・協力

みその都市デザイン協議会(埼玉県さいたま市、会長:久保田尚埼玉大学大学院教授)では、埼玉スタジアム 2○○2 でのサッカー開催日におけるスタジアムアクセス環境改善に取り組んでおりますが、この度、来年に控える東京 2020 大会を見据え、2019 年 10 月 10 日に実施される国際試合(W 杯アジア 2 次予選 日本代表 vs モンゴル代表)に合わせて、「シャトルバス優先走行化」交通社会実験を実施いたします。

本実験は、(公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と連携のもと実施するもので、当協議会によるシャトルバス優先走行化の他、東京 2020 大会関係者輸送を見据えた交通規制等も埼玉県警察により実施されます。

さいたま市の"副都心"の1つに位置づけられる「美園地区」では、埼玉高速鉄道線「浦和美園駅」を中心に、埼玉スタジアム2〇〇2(以下、埼スタ)も囲みながら大規模な都市開発が進行中ですが、開発進捗に伴う地区内交通量の増加により、埼スタ来訪者動線と地域の生活動線との混在・輻輳が進んできています。そこで、みその都市デザイン協議会「(以下、協議会)では、地域の居住環境や事業活動等と両立した、安心・安全で円滑かつ快適なスタジアムアクセス環境づくりに向け、公共交通を中心とした交通手段への転換促進を目指し、サッカー開催後の埼スタ周辺渋滞悪化に伴い利便性低下の進むシャトルバス『の所要時間改善を目的に、「シャトルバス優先走行化」交通社会実験に取り組んでいます。

この度、来年に控える東京 2020 大会を見据え、2019 年 10 月 10 日 (木) に埼スタで開催される W 杯アジア 2 次予選(日本代表 vs モンゴル代表)に合わせて「シャトルバス優先走行化」交通社会実験を実施することとなりました。本実験は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と連携のもと実施するもので、当協議会による既往実験も踏まえたシャトルバス優先走行化の他、東京 2020 大会関係者輸送を見据えた交通規制等も埼玉県警察により実施される予定です。



▲ Jリーグ戦での交通社会実験(2018年9月)



▲ Jリーグ戦での交通社会実験(2019年3月)

協議会では引き続き、公共交通の利便性向上、歩行環境・自転車走行環境の充実化を図る等、地区内の交通負荷分散に向けた施策を多角的に推進してまいります。地域関係者やサッカー観戦者等のご理解・ご協力を得ながら、サッカー開催日はもとより日常においても、サッカー・スポーツの感動や喜びを誰もが共有し、安心で快適な都市環境を次世代に伝える、世界に誇れる"スタジアムタウン"の実現を加速化させてまいります。

## 10月10日 シャトルバス優先走行化 交通社会実験 <実施概要>

- ■目的 シャトルバスの所要時間改善に向けた優先走行化の交通社会実験等を行う。
- ■実施日時 2019年10月10日(木)21:30頃~22:30頃予定

※2022 FIFA ワールドカップ アジア 2 次予選 日本代表 vs モンゴル代表 (19:35 kick off) の試合終了後

## ■実験概要 (予定)



▼シャトルバス優先走行化 交通社会実験概要 (埼玉県警察の取組含めた詳細は別紙を参照)

バス優先 レーン	交差点(A)~(C)間において、カラーコーン・交通誘導員の配置等により一般車両を第1車線(沿道側)に誘導し、第2車線(中央分離帯側)をバス等優先レーン化。   ※優先レーン設置に伴い、一般車両は交差点(C)において埼スタ方面からの右折不可。
交通規制	バス走行の円滑化のため、交差点(A)および交差点(D)にて一般車両の右折制限を実施。
歩行者等	交差点(C)における車両誘導を円滑化するため、浦和岩槻線を埼スタ方面からイオンモール等南方面へ
誘導	向かう歩行者・自転車について、同路線西側(埼スタ側)歩道への通行誘導を実施。

#### ■効果測定調査概要

▶交通量調査: シャトルバス (所要時間)、自動車 (渋滞長等)

#### ■実施体制

▶主催: みその都市デザイン協議会

➤運営: 国際興業㈱、東武バスセントラル㈱、朝日自動車㈱、㈱SPD セキュリ A、埼玉スタジアム 2○○2 公園管理事務所、埼玉県浦和東警察署、(一社)美園タウンマネジメント、さいたま市浦和東部まちづくり事務所

▶協力: 埼玉高速鉄道㈱、イオンリテール㈱、埼玉県公園スタジアム課、浦和レッドダイヤモンズ㈱

※その他、交通社会実験に係る最新情報については、アーバンデザインセンターみその[UDCMi]公式 Web サイト内の実験案内ページ(右記 QR コード)をご参照ください。



▲実験最新情報 (UDCMi 公式サイト内)

- i みその都市デザイン協議会について: さいたま市美園地区の個性と魅力ある都市空間・都市環境の実現に向けて 2016 年 3 月に設立 (事務局: (一社)美園タウンマネジメント・さいたま市浦和東部まちづくり事務所)。地元組織・行政・立地企業・大学など"公民+学"の各主体が参画し (17 団体: 2019 年 8 月時点)、まちづくり拠点施設「アーバンデザインセンターみその (略称: UDCMi) | を協働・発信の場として、主にまちづくりに係るハード面の検討・協議・調整に取り組む。
- **ii 試合終了後のシャトルバスについて:** サッカー開催日には試合終了後、埼スタから主に浦和駅・東浦和駅・北越谷駅に向かうシャトルバスが運行。(2019 年 8 月時点)

### ≪この件についてのお問い合わせ先≫

一般社団法人 美園タウンマネジメント (担当:岡本) Phone. 048-812-0301 E-mail. info@misono-tm.org